

Supplier of Better Storage Systems

日本ファイリング株式会社 会社案内

よりよい保管システムを提供する

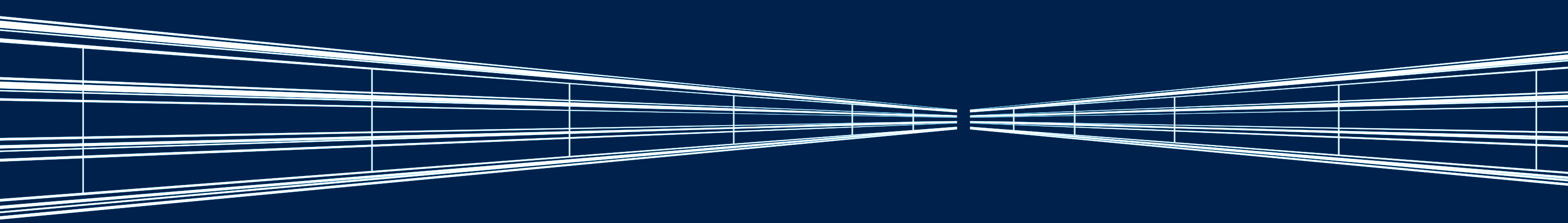
 **日本ファイリング**

本 社

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 1-8-11  
(東京 YWCA 会館)

Tel 03 (5801) 6500 Fax 03 (5801) 6431

[www.nipponfiling.co.jp](http://www.nipponfiling.co.jp)



## お客さまと共に、真に価値ある保管システムを。



代表取締役社長  
田嶋 譲太郎

### ごあいさつ

経済のグローバル化やスピード化、IT技術の進化といった社会環境の変化は、保管システムに対するニーズにも大きな変化をもたらしています。これまでの効率的な空間活用から、多品種少量保管や高頻度出納への対応、更にはトータルコストの削減など多様化、高度化してきております。

これに伴い保管システム自体も、高密度保管はもちろんのこと、在庫管理の適正化、出納の効率化・自動化、情報システムとの連携によるリアルタイム管理などの機能が求められるようになってきております。

更に、安全対策や環境対応という面でも、社会的責任を果たさなければなりません。

こうした環境のもと、保管システムの専門メーカーである当社に課せられた使命は、常に進化するニーズを的確に捉え、お客さまの価値創造のお役に立つ保管システムを構築することにあると考えております。

また、これまでの経験から得られたノウハウを、物流現場における運用コンサルティングや資料・書籍の保存環境良化事業などにも積極的に展開しております。

これからも、私たち日本ファイリングは、「誠実一貫」の社是のもと、人と技術、組織を結集して、より良い保管システムの提供を通じ、新たな価値を創造してまいります。



## 「価値ある保管システム」を支える3つのコンセプト



最適な保管システムをトータルに提案する。

PROPOSAL

### 提案

基本プランニングから、機器選定や空間デザインの提案、運営サポートに至るまで…。日本ファイリングはお客様のニーズに合わせた、より良い保管システムをトータルにご提案し実現します。豊富な納入実績による経験と、カスタマイズ製品も製作可能な自社工場により、お客様のニーズにより近いものを「カタチ」にすることが可能です。

DEVELOPMENT

### 開発

「人とモノの安全を最優先に」をコンセプトに、高品質かつ高い耐震性能を誇る製品を開発。また、ユニバーサルデザインの採用により、製品はもちろん空間デザインにおいても、すべての人に優しく使いやすい設計を取り入れています。さらに長寿命化や3Rを考慮した設計、竹材など低環境負荷材料の積極採用など、環境に対応した製品・技術の開発にも取り組んでいます。

人、環境にやさしい 技術・製品を開発する。



PRODUCTION

### 生産

材料から製品まで一貫生産可能な自社工場を保有。ジャスト・イン・タイム生産方式の導入により、多品種・少量・短納期生産に対応。標準製品はもちろん、高度なカスタマイズ製品に至るまで効率的な生産を実現。また、電着塗装と静電粉体塗装の2つの高度な塗装方式や溶接・板金加工など永年継承されてきた技術力により、高品質な製品群を生みだします。

独自の技術力であらゆる顧客ニーズに対応する。



# 「価値ある保管システム」を生み出す一貫体制

進化を続ける独自システムで、  
お客さまと共にトータルソリューションを実現。

日本ファイリングは保管システムにおける専門メーカーとして、  
ご提案から設計、製作、施工に至るまで、トータルでご提供できる  
独自の体制を確立しています。多様なニーズをカタチにするべく、  
各段階において自社の専門部門、スタッフが有機的に連携。  
ご満足いただける製品、システムの構築を目指し、  
保管におけるソリューションをお客さまと一体となって実現し、  
さらに次のステージを目指してまいります。

## Maintenance

導入いただいたシステムを、常に最適な  
状態で末永く安心してお使いいただける  
よう専門のメンテナンス会社をご対  
応します。

## Construction

製品・システムを熟知したスタッ  
フが、最先端の技術・機器を駆使して  
施工。また、環境や安全への配慮を  
第一に、工期の厳守をお約束します。



## Manufacture

自動化された生産ラインと熟練の  
スタッフにより、能率的で高精度な  
生産体制を確立。また、製品は全て  
厳しい品質基準に適合したものが  
出荷されます。



Next to...

お客さまと良きパートナーシップを築き  
日々、多様化・高度化するニーズに  
お応えしてまいります。

Total Solution

## Research

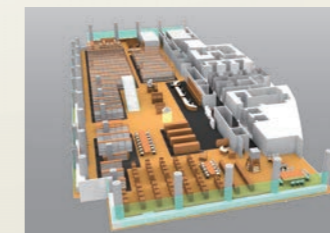
お客さまのご要望や課題を十分に  
うかがい、現場の調査・分析を実施。  
ニーズに応じた最適なシステム運用  
やレイアウト提案へとつなげます。

ご相談・  
調査分析

プランニング

## Planning

ご相談や調査をもとに、図面・工期・  
お見積などのプランを作成。ご満足  
いただけるプランをご提案します。



開発

## Development

お客さまからの貴重なご意見や  
ご要望をもとに、最先端の技術を  
集約して新たな製品づくりに取り  
組んでいます。

## Design

キープランに基づき、材質や寸法、  
塗装などの詳細な仕様を確定。全て  
のお客さまに、より使いやすいカ  
スタマイズ製品を設計します。



## 「価値ある保管システム」を生み出す生産体制

ジャスト・イン・タイム生産システムから、  
高精度な製品が生まれます。

### ■ 茨城工場



大量脱酸処理施設

優れた機能と高い品質で好評をいただいている日本ファイリングの製品は、茨城工場生産されています。生産ラインは、自動化・省力化が進み、ジャスト・イン・タイム生産方式の導入との相乗効果により効率的な生産体制を確立しています。また、品質マネジメントシステムの国際規格「ISO 9001」及び、環境マネジメントシステムの国際規格「ISO 14001」の認証を取得し、常に高品質が維持され、地球の環境保全にも配慮した生産システムが確立されています。

|     |                                      |
|-----|--------------------------------------|
| 所在地 | 茨城県常総市                               |
| 規模  | 敷地面積 72,070.53㎡<br>建築延面積 26,753.32㎡  |
| 構造  | 工場棟（鉄骨造、平屋建 一部2階建）<br>事務厚生棟（鉄骨造、2階建） |

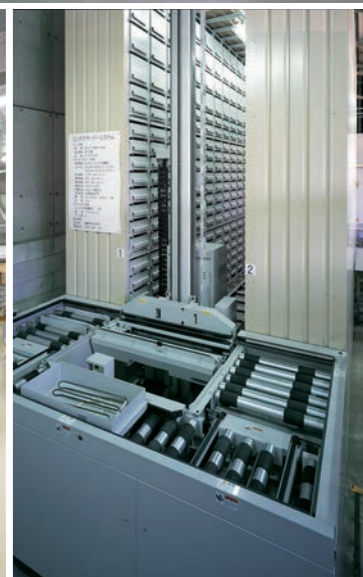
### ■ 柏技術センター



ハードウェア技術とソフトウェア技術の研究開発の拠点。基礎技術の研究から新技術の開発まで、次世代を見据えた取り組みを実施しています。図書館自動化研究室 Library Automation Laboratory を併設しています。

- ISO 14001/9001  
徹底した品質管理のもと、品質マネジメントシステムの国際規格「ISO 9001」及び、環境マネジメントシステムの国際規格「ISO 14001」の認証を取得しています。
  - ・ISO 14001 認証取得 「茨城工場」
  - ・ISO 9001 認証取得 「全社」
- JIS  
日本ファイリングは書架・物品棚のJISを取得しています。
- 日本産業規格 (JIS) 表示認証
  - ・書架・物品棚 JIS S 1039
  - ・認証機関 一般財団法人日本品質保証機構
  - ・認証番号 JQ0308109





ロジスティクスの効率化に、  
卓越したシステム提案力でお応えします。

経済活動を支える基盤として重要な役割を担うロジスティクスは、時代の要求と共にさまざまな変化をし続けています。日本ファイリングは長年蓄積された高度な技術力とノウハウを生かし、保管設備を通してお客さまと共に歩んでまいりました。これからも常に新しい視点で多種多様なニーズに合わせ、小規模な改善から大規模センターの新築、運用コンサルティングに至るまで、より効率的で付加価値の高い物流保管システムをご提供し続けてまいります。

主要製品ラインアップ

- 物品棚**  
軽量物品棚、中量物品棚、物品流動棚、長尺物品棚、移動物品棚、積層物品棚、特殊用途物品棚
- パレット保管機器**  
パレットラック、移動パレットラック、パレット流動棚
- 自動保管システム**  
垂直回転棚、スタックークレーンシステム
- 搬送機器**  
コンベヤ、リフト、運搬台車、パレット
- 部品保管機器**  
コンテナ、部品管理棚、ツールキャビネット、作業台、運搬車
- ピッキングシステム**  
ピッキングカートシステム、デジタルピッキングシステム、デジタル仕分けシステム
- その他**  
サインシステム



UG型  
完全ボルトレス構造の  
中量物品棚



「人との共生」「生きた情報の提供」をテーマに、  
社会教育の発展やオフィスの効率化に貢献します。

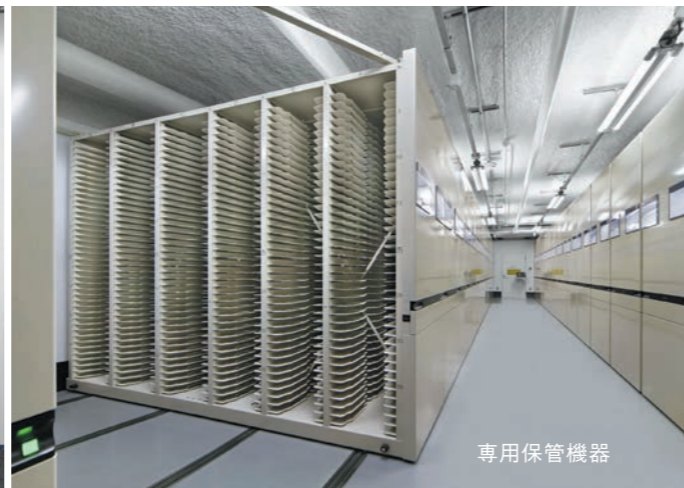
図書館を始めとする文教施設では、増え続ける多様な情報の効率的な保管や、すべての人に優しく使い易いユニバーサルデザインなどが求められています。その命題に応えるため日本ファイリングは、機能的で高品質な家具や最先端技術を駆使した自動化書庫など、時代の先駆けとなる製品の開発に積極的に取り組んでまいりました。また、情報が氾濫するオフィスでは、限られたスペースを効率的にレイアウトし、生きた情報の保管・活用・セキュリティ対策までのトータルシステムをご提供致します。

主要製品ラインアップ

- 書架  
スチール製書架、ビブリオ書架、木製書架、竹製書架、雑誌架、展示架、壁面書架、積層書架
- 移動棚  
電動式移動棚、ハンドル式移動棚、手動式移動棚、つり下げ式移動棚、横引き式移動棚
- 図書館家具  
カウンター、閲覧机、椅子、児童家具、AV家具、事務用家具
- 自動化システム  
自動化書庫・自動返却機・自動返却仕分機  
貸出機・予約棚
- その他  
サインシステム



ビブリオ書架  
グッドデザイン賞 受賞 (1981年)  
ロングライフデザイン賞 受賞 (1996年)



専用保管機器

専用保管機器

アーカイバル容器搭載型 電動スタックランナー

中性紙箱  
紫外線や大気汚染性ガス、ホルムアルデヒドなどから資料を保護し、温湿度の変動を和らげ劣化を防ぎます。

大量脱酸処理  
大量の酸性紙図書、資料をコンテナに入れたまま内部まで均一に中和処理可能な脱酸処理チャンバー

物流、情報保管で培われたノウハウを活かし、  
さまざまな分野で専門性の高い保管システムを提供します。

保管システムのパイオニアとして、  
文化財を次の時代へと継承します。

豊富なノウハウ・実績を活かし、医療施設や文化施設など、高い専門性を求められる多様なシーンへと価値提供の場を拡げています。医療施設向けには、限られたスペースを有効活用して大量のカルテを保管できるカルテ・X線フィルム保管移動棚や、薬品棚等を提供しています。文化施設においては、文化財の展示から保管までをトータルコーディネートし、最適な環境を造りあげます。

人類の文化財を後世へ伝える各種技術・製品の開発に取り組んでいます。なかでも酸性紙図書、資料の劣化(スローファイヤー)を防ぐ対策として、紙資料を中和処理し、寿命を3~5倍に伸ばすDAE法(乾式アンモニア・酸化エチレン法)は、ガスを用いることにより大量脱酸処理を可能にした世界でも類を見ないものです。これからも保管システムの総合メーカーの使命として、新たなフィールドへの開拓に挑戦を続けます。

主要製品ラインアップ

専用保管機器

美術館・博物館用保管機器、  
特殊用途製品、郵政関連製品

医用保管システム

カルテ・X線フィルム保管棚、  
カルテ管理システム、薬品・資材保管棚

オフィス用家具

オフィス用家具・什器・建材

HCボード(調湿ボード)



Moldenylbe モルデナイベ

害虫を薬剤を使うことなく確実に駆除できます。水害などの緊急時には、現場でできる応急的な防カビ対策としても使用できます。



① HCボード(調湿ボード)

保存物周辺の湿度を一定に保ち、湿度変動による資料の劣化を防ぎます。

② HCボード付スタックランナー

HCボードとスタックランナーを組み合わせることにより保存物の周辺環境を効率的に整備できます。

③ HCキャビネット

キャビネットにHCボードを組み込むことにより、理想的な保管環境が実現するとともにセキュリティも向上します。

保存環境整備

環境調査から保存対策まで、貴重な資料の保存プログラムの構築のお手伝いを致します。

デジタルアーカイブ

脱酸処理で原本を護り、さらにデジタル化することにより利活用が飛躍的に広がります。



## 会社概要

- 商号：日本ファイリング株式会社
- 資本金：1億円
- 代表者：代表取締役社長 田嶋 譲太郎
- 設立：昭和14年12月
- 従業員：305名
- 事業内容：
 

|   |   |
|---|---|
| 1. 物流保管設備、機器の製造販売<br>2. 図書館等文化施設用家具の製造販売<br>3. オフィス用家具の製造販売<br>4. 医用保管設備、機器の製造販売<br>5. 物流及び情報保管システムの設計、施工及びコンサルタント業務<br>6. 物流及び情報保管システムの制御機器及びソフトウェアの製造販売 | 7. 間仕切並びに建材製品の製造販売<br>8. 私書箱等郵政製品の販売<br>9. 鋼構造物工事、機械器具設置工事、内装仕上工事<br>10. 図書・資料の保存処理並びに保存環境整備に係わる業務<br>11. 土地、建物その他の不動産の売買賃貸保全 |
|---|---|
- 取引銀行：
  - ・三井住友銀行 神田支店 ・みずほ銀行 神田支店
  - ・三菱 UFJ 銀行 丸の内支店
- 登録事業：建設業登録
 

|  |  |
|--|--|
| 特定建設業 <ul style="list-style-type: none"> <li>・国土交通大臣許可(特-3)第13022号</li> <li>・許可建設業の種類 建築工事業、鋼構造物工事業</li> </ul> 一般建設業 <ul style="list-style-type: none"> <li>・国土交通大臣許可(般-3)第13022号</li> <li>・許可建設業の種類 内装仕上工事業、機械器具設置工事業</li> </ul> 一級建築士事務所登録 東京都知事登録 第11247号 |  |
|--|--|
- ISO 14001 認証取得：
 

|   |  |
|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業所名 茨城工場</li> <li>・対象範囲 各種物品棚、書架及び移動棚等の設計、製造及び酸性紙図書の大量脱酸処理</li> <li>・適用規格 JIS Q 14001 (ISO 14001)</li> <li>・審査登録機関 一般財団法人 日本科学技術連盟</li> <li>・登録番号 JUSE-EG-074</li> <li>・認証取得日 2001年12月20日</li> </ul> |  |
|---|--|
- ISO 9001 認証取得：
 

|   |  |
|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業所名 本社及び茨城工場並びに柏技術センター</li> <li>・対象範囲 各種物品棚、書架及び移動棚等の開発・設計、製造、据付</li> <li>・適用規格 JIS Q 9001 (ISO9001)</li> <li>・審査登録機関 一般財団法人 日本科学技術連盟</li> <li>・登録番号 JUSE-RA-160</li> <li>・認証取得日 1999年3月23日</li> </ul> |  |
|---|--|
- 日本産業規格(JIS)表示認証：
 

|   |  |
|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・書架・物品棚 JIS S 1039 認証機関 一般財団法人日本品質保証機構 認証番号 JQ0308109</li> </ul> |  |
|---|--|

## 事業所

- |  |                        |                   |
|--|------------------------|-------------------|
| ■ 本社：〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台1-8-11(東京YWCA会館)    | TEL. 03(5801)6500 [代表] | FAX. 03(5801)6431 |
| ■ 大阪支店：〒542-0081 大阪市中央区南船場2-5-12(クリスタファイブ)     | TEL. 06(6271)3091      | FAX. 06(6267)1270 |
| ■ 名古屋支店：〒450-0003 名古屋市中村区名駅南2-14-19(住友生命ビル)    | TEL. 052(582)7075      | FAX. 052(581)4588 |
| ■ 札幌営業所：〒060-0063 札幌市中央区南3条西10-1001-5(福山南三条ビル) | TEL. 011(213)0871      | FAX. 011(271)6616 |
| ■ 仙台営業所：〒983-0852 仙台市宮城野区榴岡4-2-8(テルウェル仙台ビル)    | TEL. 022(297)5855      | FAX. 022(292)1289 |
| ■ 広島営業所：〒733-0011 広島市西区横川町1-7-9(第2丸中ビル)        | TEL. 082(233)1117      | FAX. 082(297)4701 |
| ■ 福岡営業所：〒812-0036 福岡市博多区上呉服町10-1(博多三井ビル)       | TEL. 092(262)2341      | FAX. 092(282)1241 |
| ■ 茨城工場：〒300-2521 茨城県常総市大生郷町6125                | TEL. 0297(24)1151      | FAX. 0297(20)4101 |
| ■ 柏技術センター：〒277-0843 千葉県柏市明原2-2-22              | TEL. 04(7144)2091      | FAX. 04(7140)1227 |



## 沿革

- |      |                                       |  |  |      |                                    |  |
|------|---------------------------------------|--|--|------|------------------------------------|--|
| 1924 | 大正13年 2月                              | 田嶋恩が東京・荒川区に東京鋼鉄家具製作所を創設。国内で初めてスチール家具の生産に着手。  |  | 1996 | 平成 8年 10月                          | 「ビブリオシリーズ」が「ロングライフデザイン賞」を受賞。   |
| 1939 | 昭和14年 12月                             | 東京測器株式会社を設立。   |  | 1999 | 平成11年 1月<br>平成11年 3月<br>平成11年 12月  | 図書・資料の大量脱酸事業を開始。<br>ISO 9001 認証取得。<br>電動スタックランナーが1999年度Gマーク(グッドデザイン)を受賞。         |
| 1949 | 昭和24年 5月                              | 商号を「日本ファイリング株式会社」に変更。  |  | 2000 | 平成12年 1月<br><br>平成12年 5月           | 無線LANピッキングカートシステム「バルカート」を発売。<br>竹製書架「ETS」と「EBS」を発売。                              |
| 1951 | 昭和26年 10月                             | 国有賠償機械の使用認可を受け、スチール製書架・物品棚の本格生産体制を築く。  |  | 2001 | 平成13年 11月<br><br>平成13年 12月         | デジタル表示システム「ビックバル」に、BOU+5色表示方式を新たにラインナップ。<br>ISO 14001 認証取得。                      |
| 1955 | 昭和30年 11月                             | 大阪支店開設。  |  | 2003 | 平成15年 4月                           | 新型「ビブリオシリーズ」を発売。   |
| 1959 | 昭和34年 6月                              | 名古屋支店開設。   |  | 2004 | 平成16年 4月                           | 中・小規模図書館向け自動化書庫「オートライブミニ」を発売。  |
| 1961 | 昭和36年 12月                             | スチール家具の研究開発と幾多の発明考案の実績著明の功により田嶋恩紫綬褒章を受章。   |  | 2005 | 平成17年 1月                           | 「UE型多用途物品棚」を発売。  |
| 1962 | 昭和37年 5月<br>昭和37年 6月                  | 福岡営業所開設。<br>松戸工場完成、移転。   |  | 2006 | 平成18年 10月<br>平成18年 11月             | 新型「スタックホーバー・ライトピンホーバー」を発売。<br>「UF型多用途物品棚」を発売。                                    |
| 1965 | 昭和40年 5月                              | 札幌営業所開設。<br>薬品管理棚「ライトピン」を発売。   |  | 2007 | 平成19年 5月<br><br>平成19年 11月          | 経営者の自己責任による経営戦略を迅速に遂行する体制を確立するため、MBO(マネジメント・バイ・アウト)を行い、上場廃止。<br>「自動返却仕分機」一号機を納入。 |
| 1967 | 昭和42年 3月                              | 移動棚「電動スタックランナー」を発売。  |  | 2010 | 平成22年 8月                           | デジタル表示システム「ビックバル」無線5色表示器を発売。   |
| 1968 | 昭和43年 2月<br>昭和43年 4月                  | 仙台営業所開設。<br>立体自動倉庫「スカイラックシステム」を発売。   |  | 2011 | 平成23年 3月                           | 図書館自動化研究室 LALabo を開設。  |
| 1971 | 昭和46年 6月<br><br>昭和46年 8月              | 鋼製書架JIS規格認可(JIS S1039単柱形・複柱形)。<br>技術情報誌「PD」(現在の「Better Storage」)を創刊。                                     |  | 2014 | 平成26年 6月<br>平成26年 7月<br>平成26年 11月  | 調湿ボード(New HCボード)を発売。<br>デジタルアーカイブソリューションへの取組み開始。<br>「UG型多用途物品棚」を発売。              |
| 1974 | 昭和49年 10月                             | 広島営業所開設。   |  | 2015 | 平成27年 1月                           | 粉体塗装設備を茨城工場に導入。  |
| 1976 | 昭和51年 4月                              | 移動棚「機械式手動スタックランナー」を発売。   |  | 2016 | 平成28年 7月                           | 「電動スタックランナー フォルテ」を発売。  |
| 1977 | 昭和52年 5月<br>昭和52年 7月                  | 流動棚「ビックラック」を発売。<br>移動棚「フロントランナー」を発売、業界初の5シリーズのラインナップ完成。  |  | 2017 | 平成29年 3月<br>平成29年 11月              | 図書・資料の殺カビ処理サービスを開始。<br>「制震ハンドル式スタックランナー」を発売。                                     |
|      | 昭和52年 10月                             | 国内で初めて鋼製物品棚のJIS規格認可(JIS S1040 1種)。   |  | 2018 | 平成30年 4月<br>平成30年 10月<br>平成30年 10月 | 「入荷管理システム」を発売。<br>「カゴ車管理システム」を発売。<br>台湾に海外初の自動化書庫「オートライブ」を納入。                    |
|      | 昭和52年 11月                             | 自動出納システム「コンテナサーバーシステム」を発売。   |  | 2019 | 平成31年 4月                           | 「トラックバス管理システム」を発売。   |
| 1979 | 昭和54年 8月<br>昭和54年 9月                  | 横浜営業所開設。<br>国立防災科学センターにおいて、大規模な保管設備の耐震実験を実施。   |  |      | 令和 元年 9月                           | 最新鋭のレーザー加工設備システムを導入。   |
| 1981 | 昭和56年 6月<br>昭和56年 9月                  | デジタル表示システム「ビックバル」を発売。<br>開架システム家具「ビブリオシリーズ」中、7種類がスチール棚として国内で初めてのGマーク(グッドデザイン)を受賞。                        |  | 2021 | 令和 3年 10月                          | 「水平式プッシュバックラック」を発売。  |
| 1982 | 昭和57年 8月                              | 茨城県常総市に新工場完成、移転。   |  | 2022 | 令和 4年 4月                           | 「C-DAS(キャスター付棚タイプ)」を発売。  |
| 1984 | 昭和59年 1月                              | バレット流動棚「ニューマ・スルー」を発売。  |  | 2024 | 令和 6年 2月                           | 創業100周年。   |
| 1985 | 昭和60年 9月                              | 柏技術センター開設。   |  |      |                                    |  |
| 1988 | 昭和63年 6月                              | バレット流動棚「プッシュバックラック」を発売。  |  |      |                                    |  |
| 1991 | 平成 3年 11月                             | 株式を店頭市場に公開。  |  |      |                                    |  |
| 1992 | 平成 4年 5月<br>平成 4年 12月                 | 大宮営業所開設。<br>調湿ボード(HCボード)を発売。   |  |      |                                    |  |
| 1994 | 平成 6年 8月                              | 水平式バレット流動棚「ニューマ・スルーII」を発売。   |  |      |                                    |  |
| 1995 | 平成 7年 3月<br>平成 7年 9月<br><br>平成 7年 11月 | 自動化書庫「オートライブ」を発売。<br>メンテナンス会社「株式会社日本ファイリングテクノ」設立。<br>電動スタックランナー、ハンドル式スタックランナーが財団法人日本品質保証機構(JQA)の適合認定を取得。 |  |      |                                    |  |

## 関連会社

### 株式会社日本ファイリングテクノ

- 事業内容：日本ファイリング製品の保守・修理等のサービス業務

|  |                   |                   |
|--|-------------------|-------------------|
| 東京センター：〒277-0843 千葉県柏市明原2-2-22             | TEL. 04(7144)2391 | FAX. 04(7144)2893 |
| 大阪センター：〒542-0081 大阪市中央区南船場2-5-12(クリスタファイブ) | TEL. 06(6267)2370 | FAX. 06(6267)1270 |

当社は関東大震災において、地震直後に発生した大火災の経験から、燃えにくいスチール製家具の必要性を確信し、1924年「東京鋼鉄家具製作所」の名のもとに、わが国で初めてスチール家具の工業生産に着手致しました。

この機械は、1951年に国有賠償機械の使用許可を受け入手した、米国 Chicago Dreis & Krump 社製のベンディングマシンです。

スチール製書架・物品棚の本格的な生産をスタートさせ、社の礎を築いたモニュメントとして現在も茨城工場正門に飾られています。

日本ファイリングは、これまでの豊富な経験と培われた技術を融合し、お客さまと共に保管システムの未来を創造してまいります。

日本ファイリングは、  
保管システムの未来を創造します。